

φ 27 フロントフォーク & ディスクブレーキキット 取扱説明書

(8 インチ / ノーマルハンドル用)

製品番号	06-01-0350 (オフセット 40mm / シルバー)
	06-01-0351 (オフセット 40mm / ブラック)
	06-01-0352 (オフセット 60mm / シルバー)

適応車種及び フレーム番号	モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~)
	(AB27-1000001 ~)
	モンキー (FI) (AB27-1900001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特 徴～

○路面追従性や剛性などあらゆる面で性能が向上し、合わせてディスクブレーキ化することでハイポテンシャルな走行が可能となります。

○ノーマル 8 インチホイールがそのまま取り付け可能です。もちろん弊社製 8 インチアルミホイールの取り付けが可能です。パネ下重量軽減に是非ご検討下さい。

○トップブリッジ、ステアリングステムは共にジュラルミンを削り出し、高強度な上に裏側の肉抜き加工により軽量に仕上がっています。

アルマイト色はオフセット 40mm はシルバーとブラックの 2 種類からお選び頂けます。オフセット 60mm のアルマイト色はシルバーとなります。

○専用ステムナットもジュラルミンを削り出し、硬質アルマイトを施しています。

○ハンドルロックの使用が可能です。

○ブレーキフルードが付属しています。

○モンキーノーマルハンドルホルダーの取り付けが可能です。ノーマルハンドルの他に弊社製 Z ハンドルも取り付け可能ですので、是非ご検討下さい。

○ステアリングステム下にノーマルフェンダーの取り付けが可能な上、フォークボトムケースにはフロントフェンダー取り付けボスが備わっており、ダウンフェンダー化することも可能です。ダウンフェンダーは弊社にて各種取り揃えておりますので是非ご検討下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせによりタイヤとシリンダーヘッドが干渉する場合があります。

詳しくは 3 ページに記す「タイヤとシリンダーヘッドの干渉について」をご確認下さい。

◎当製品の取り付けにあたり、別途必要部品があります。詳しくは 3 ページに記す「別途必要部品について」をご確認の上、ご用意下さい。

◎ノーマルフロントフェンダーをステアリングステム下に取り付ける場合、シリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせ、部品の個体差により干渉する場合があります。この際はフェンダーの干渉部分をカットし対応して下さい。

◎当製品にはヘッドライトステー、ウインカーステーは含まれていません。別途お買い求め下さい。

◎フロントブレーキマスターシリンダーの取り付けに伴いノーマルのスロットルハウジングの取り付けが出来ません。別途ご用意下さい。

又、当製品付属のフロントブレーキマスターシリンダーに備わっているバックミラー取り付けネジサイズが 10mm の為、ノーマル等のネジサイズ 8mm のバックミラーは取り付け出来ません。

◎フロントフォークの変更と共に弊社製 8cm ロングスイングアーム及び弊社製 280mm リアショックを取り付け、足回りのバランスを整えて下さい (※ノーマルスイングアームや 4cm ロングスイングアームとの併用は出来ません)。また、これら足回りの変更によって車体の全高が高くなるため、ノーマルサイドスタンドでは対応出来ません。対応する長さのサイドスタンドを取り付けて下さい。

◎当製品付属のフロントブレーキマスターシリンダーにはフルード確認窓がありません。ブレーキフルードの量はカップ内の上限線にてご確認下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、平坦で足場のしっかりした所を選び車両を安定させた状態で行って下さい。
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。(ネジ部の破損及び脱落の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して下さい。
- フォークトップボルトを取り外す際にフォークスプリングによりトップボルトが飛び出す危険性がありますので、十分注意して下さい。
- 製品及びフレームにはエッジや突起があります。作業時は手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因になります。)
- ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行って下さい。(手荒れの原因になります。)
- 又、衣服に付着すると、変質させる恐れがあるため、十分注意して下さい。
- ブレーキフルードは塗装面、樹脂部品、ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。
- 付着した場合は速やかに水洗いをして下さい。(部品の損傷、劣化の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。(部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- 走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等が無いかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。(そのまま走行すると事故につながる恐れがあります。)
- 走行前には必ず各部を点検し、ボルト、ナットの緩みやオイル漏れが無いかを確認して下さい。又、走行中に異常が発生したと思われる場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。異常が認められた場合は、絶対にそのまま走行しないで下さい。
- ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を混用しないで下さい。(トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。)
- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合はブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ブレーキの取り付け作業については熟練したメカニックに依頼し、専用の設備、工具のある工場などで行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

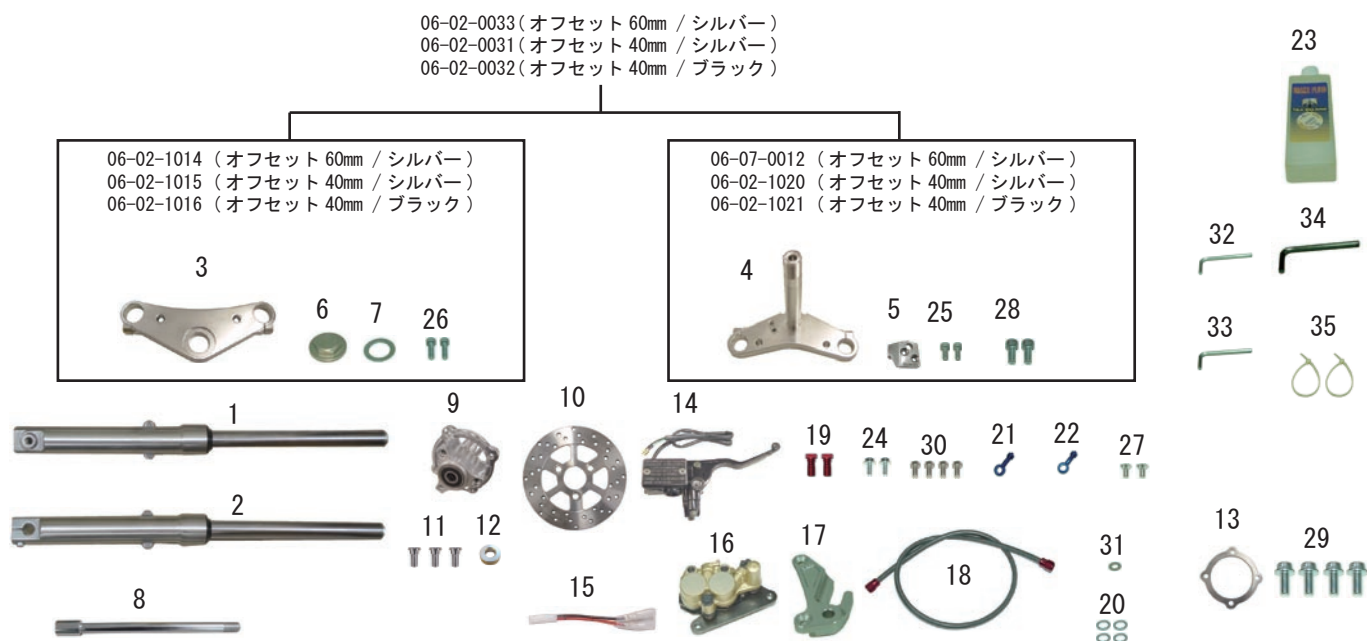
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	L. フロントフォーク ASSY.	1	51522-181-T00
2	R. フロントフォーク ASSY.	1	51422-181-T00
3	トップブリッジ	1	
4	ステアリングシステム	1	
5	ステアリングロックブラケット	1	06-01-1408 (ボルト付属)
6	ステアリングシステムナット	1	54303-165-T00
7	ステムナットワッシャ	1	90503-165-T00
8	フロントアクスルシャフト	1	44301-GEF-T20
9	フロントホイールハブ COMP.	1	06-08-1521 (カラー付属)
10	ディスクローター (150mm)	1	06-08-155
11	ディスクボルト	3	90105-165-T00
12	フロントホイールハブカラー 7.5mm	1	44310-181-T00
13	ホイールハブスペーサー 3mm	1	06-09-1305 (ボルト付属)
14	フロントブレーキマスターシリンダー ASSY.	1	06-08-1168 (サブコード付属)
15	ウインカーサブコード	1	37600-KCZ-T00
16	ブレーキキャリパー ASSY.	1	06-08-115
17	フロントキャリパーブラケット	1	06-08-1531 (ボルト付属)
18	ブレーキホース 775mm	1	06-080-0007
19	バンジョーボルト 10x1.25	2	00-07-0007
20	シーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0010 (10 ケ入り)
21	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
22	バンジョー (25°)	1	00-07-0037
23	ブレーキフルード (BF-4)	1	06-08-0019
24	フランジボルト 6x15	2	00-00-0114 (4 ケ入り)
25	オフセット 60mm ソケットキャップスクリュー 6x12	2	00-00-0116 (6 ケ入り)
26	オフセット 40mm ソケットキャップスクリュー 6x15	2	00-00-0042 (10 ケ入り)
27	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0043 (10 ケ入り)
28	フラットヘッドスクリュー 8x16	2	00-00-0239 (4 ケ入り)
29	オフセット 60mm ソケットキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0075 (4 ケ入り)
30	オフセット 40mm ソケットキャップスクリュー 8x20	2	00-00-0117 (4 ケ入り)
31	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	4	00-00-0238 (4 ケ入り)
32	6 角ボルト 6x10	4	00-00-0307 (10 ケ入り)
33	プレーンワッシャ 6mm	1	00-00-0086 (10 ケ入り)
34	6 角棒レンチ 5mm	1	
35	6 角棒レンチ 6mm	1	
36	6 角棒レンチ 10mm	1	
37	インシュロックタイ 200mm	2	00-00-0179 (10 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

～別途必要部品について～

部品名	仕様	対応パーツ
バックミラー		ネジサイズ 10mm の弊社製バックミラー各種
スロットルハウジング	ノーマルキャブレター	下記ホンダ純正部品 53168-166-000 (スロットルハウジング) 1 個 53167-GE4-000 (スロットルハウジング) 1 個 93500-05022-0G (パンスクリュー 5x22) 2 個 Z50J-1300017 ~ 1510400 の車両は 17910-165-640 (スロットルケーブル COMP.) 1 個
	ビックボアキャブレター	弊社製各種
コンビネーションスイッチ (Z50J-1300017 ~ 1510400 の 車両の場合)	遠心クラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ)
	マニュアルクラッチ車両	02-01-016 (クラッチレバー & コンビネーションスイッチ)
ヘッドライト & ウインカステー	ノーマルヘッドライトケース及び弊社製 取り付け幅 155mm のヘッドライトケース	09-03-007
	弊社製 128-D マルチリフレクターヘッドライト	09-03-0014
スイングアーム	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 8cm ロングスイングアーム各種
リアショック	(ノーマル不可) 変更必要	弊社製 280mm リアショック各種
サイドスタンド	ノーマルステップ	09-12-002 (Z50J-1110254 ~ 2005463)
		09-12-005 (Z50J-2100001 ~ / AB27-1000001 ~)
		06-13-0006 (8 インチ用アジャスタブルサイドスタンド)

～タイヤとシリンダーヘッドの干渉について～

当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドやボアアップの組み合わせにより干渉が発生する場合があります。

下表を参考に、同時装着可能な組み合わせをご確認下さい。

なお、下表はタイヤとシリンダーヘッドとの干渉を示した物です。フロントフェンダーの取り付け位置や形状、個体差により干渉する場合があります。取り付け位置調整をしても干渉する場合、干渉部分をカットして対応して頂く場合があります。ご了承下さい。

オフセット 40mm			
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ	
		8 インチ	
		3.00-8	3.50-8
スーパーヘッド +R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
	148 ~ 158cc	○	○
スーパーヘッド 4V+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138 ~ 148cc	○	○
DOHC 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	×
DESMO ツインカム 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	×
	138cc 1 3 8 c c	×	×

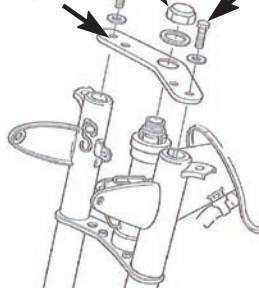
オフセット 60mm			
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ	
		8 インチ	
		3.00-8	3.50-8
スーパーヘッド +R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
	148 ~ 158cc	○	○
スーパーヘッド 4V+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138 ~ 148cc	○	○
DOHC 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
DESMO ツインカム 4V	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○

※水平で安全な場所で車両を安定させる。
必ずエンジンを停止し必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に作業を行う事。

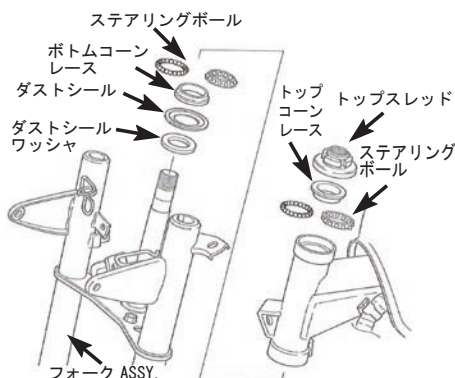
分解

- ・ホンダ純正サービスマニュアルに従ってヘッドライトを取り外し、各配線の接続やスピードメーターケーブルの接続を外す。ノーマルのブレーキケーブルを取り外す。
 - ・ホンダ純正サービスマニュアルに従い、ヘッドライトケース、ホーン、ウインカー、ハンドルホルダーを取り外し、フロントホイールアクスルシャフトのナットを緩める。
 - ・確実に安定させた状態にてフロントホイールを浮かせる。
- ※転倒に注意し、安全に作業を行う事。
- ・ノーマルフロントホイール／ブレーキパネルを取り外す。
 - ・ステアリングシステムナット／ワッシャとフォークボルトを取り外してトップブリッジを取り外す。

ステアリングシステムナット／ワッシャ
トップブリッジ
フォークボルト



- ・トップスレッドを取り外し、トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボールとフォーク ASSY. をフレームから取り外す。
- ※ステアリングボールが保持具にてまともでない車両の場合は、紛失し易いため注意する事。
上下各 21 個のスチールボールの 1 個でも紛失すると、正常に作動しなくなるので注意する事。
- ※ステアリングボールを紛失した場合は、その紛失分を補填する事。
ホンダ純正部品番号
スチールボール (1 個) : 96211-06000
- ・ノーマルのフォーク ASSY. のステムシャフトから損傷に注意しながら、タガネ等を使用してボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャを取り外す。
- ※損傷した場合、新品の部品に交換する事。
ホンダ純正部品番号
ボトムコーンレース : 53212-030-010
ダストシール : 53214-001-010
ダストシールワッシャ : 53215-120-000



- ・ノーマルのフォーク ASSY. のステム部からステアリングハンドルロックを取り外す。
- ・トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボール、ボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャに付着している古いグリスを取り除き、きれいにする。
- ・ノーマルホイールを使用する場合、フロントホイールからノーマルハブを取り外す。

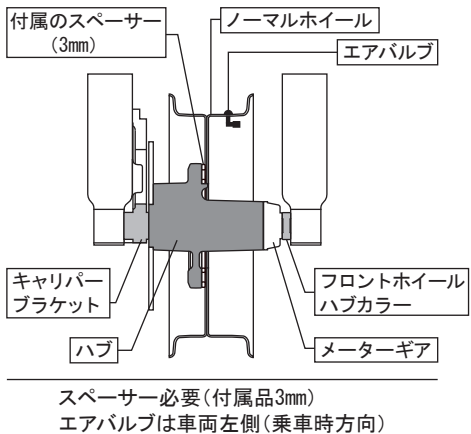
取り付け

- ・ホイールのエアバルブがメーターギア側に向くように、フランジソケットキャップスクリュー 8x20 4 本にて取り付ける。
ノーマルホイールの場合：
付属の 3mm スペーサーを挟み、付属のハブに取り付ける。
弊社 8 インチアルミホイールの場合：
スペーサーは使用せず、付属のハブを取り付ける。
- ・ホイールの取り付けに際し、下図を参考とし、アルミホイール取り付けの場合は詳細はその取扱説明書に従う事。

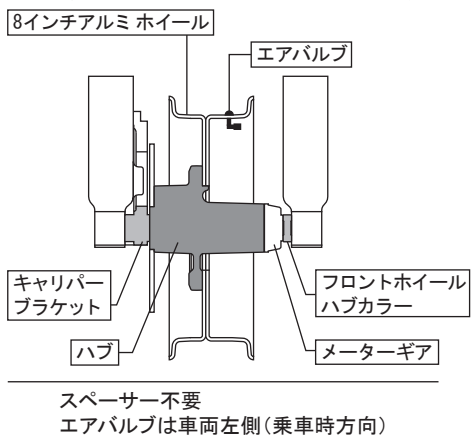
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップキャップスクリュー 8x20
トルク : 25N・m (2.5kgf・m)



■ノーマルホイール取り付けの場合



■弊社製 8 インチアルミ ホイール取り付けの場合



- ・取り外したステアリングハンドルロックを付属のステアリングロックブラケットにノーマルのボルトを使用して取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルのボルト
トルク : 9N・m (0.9kgf・m)

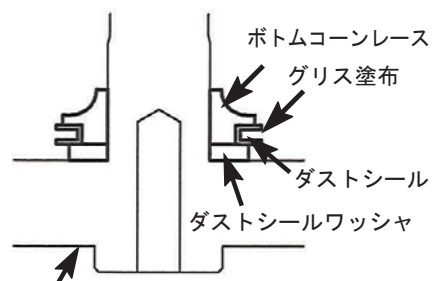


- ・ステアリングロックブラケットを付属のステアリングシステムにソケットキャップスクリュー (オフセット 40mm: 6x15、オフセット 60mm: 6x12) 2 本を使用し、取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク : 12N・m (1.2kgf・m)

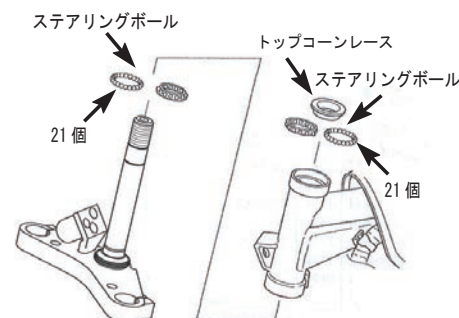


- ・付属のステアリングシステムのシャフトにノーマルのダストシールワッシャ、ダストシール、ボトムコーンレースを取り付け、ダストシールリップ部にグリスを塗布する。



ステアリングシステム

- ・各ステアリングボールと各コーンレースの摺動部にグリスを塗布する。
ステアリングボールとトップコーンレースをフレームにセットし、ステアリングボールを取り付けたステアリングシステムをフレームに差し込む。



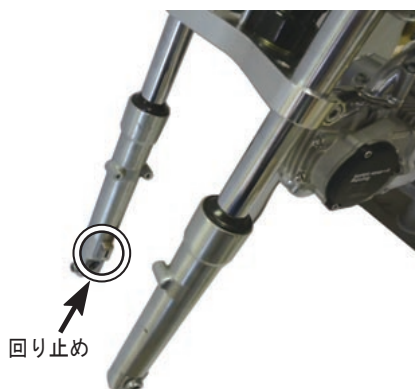
※スチールボールが分かれている車両の場合は、フレームのボールレースに十分な量のグリスを塗布した後、スチールボールを埋めて固定しながらステアリングシステムを差し込む等し、スチールボールが落下しないように工夫する。



・トップスレッドを手でいっぱいまで締め付け、4、5回左右に摺動してステアリングボールを馴染ませる。トップスレッドを1/8回転戻してガタが無く軽く左右に動く事を確認する。



・付属のR. フロントフォーク（ボトムケースに回り止めあり）を車体の右側に、L. フロントフォークを車体の左側にステアリングシステムに差し込み、フロントフォークが抜け落ちてこないようにソケットキャップスクリュー（オフセット40mm:8x20、オフセット60mm:8x25）2本を仮止めしておく。



・ヘッドライトステーがフロントフォークインナーチューブに取り付けるタイプの場合は、この時点でインナーチューブに差し込んでおく。取り付けの詳細はヘッドライトステーの取り扱い説明書に従う事。



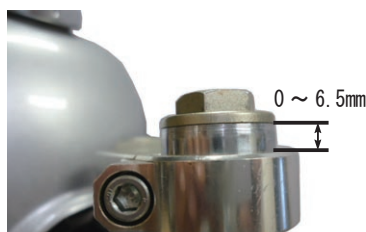
・付属のトップブリッジをステムシャフト及びフォークに通し、付属のステアリングシステムナットワッシャと付属のステアリングシステムナットを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ステアリングシステムナットワッシャ
ステアリングシステムナット
トルク：59N・m (6.0kgf・m)



・フロントフォークの突き出し量を0mm～6.5mmの範囲内でL. 及びR. が同じになるように調整し、ステアリングシステムのソケットキャップスクリューを規定トルクにて締め付け、トップブリッジのフォーク締め付け用のソケットキャップスクリュー6x20を取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ステアリングシステムの
ソケットキャップスクリュー 8x20
トルク：26N・m (2.7kgf・m)
トップブリッジの
ソケットキャップスクリュー 6x20
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



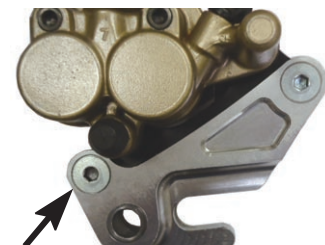
ソケットキャップスクリュー
(オフセット40mm:8x20、
オフセット60mm:8x25)



ソケットキャップ
スクリュー 6x20

・付属のフラットヘッドスクリュー 8x16 2本にネジロック剤を塗布する。
・上記スクリュー2本にて、付属のブレーキキャリパー ASSY. をキャリパーブラケットに取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドスクリュー 8x16
トルク：25N・m (2.5kgf・m)

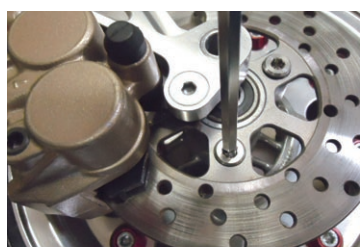


・付属のディスクボルト3本にネジロック剤を塗布する。
・付属のディスクローターをブレーキキャリパー ASSY. のブレーキパッド間に差し込む。
(ディスクローター裏表に注意)

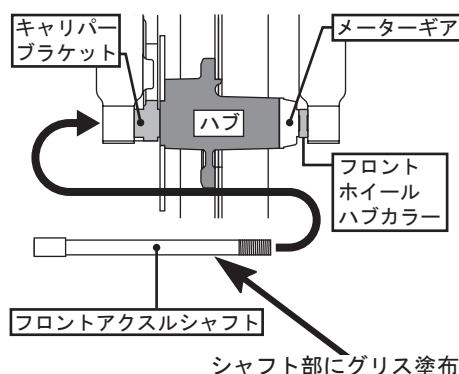


・フロントブレーキハブ COMP. に上記の状態のディスクローターをディスクボルト3本にて取り付ける。

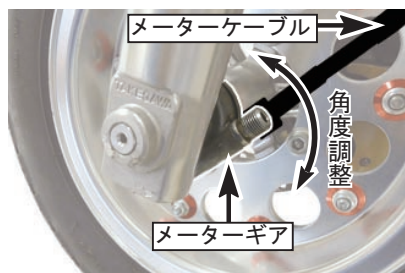
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ディスクボルト
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



・キャリパーブラケットの切り欠き部をフォークボトムケースの回り止めに合わせてホイール、スピードメーターギア、付属の7.5mmカラーを両フォーク間にセットして付属のアクスルシャフトを車両右側から差し込み仮止めする。

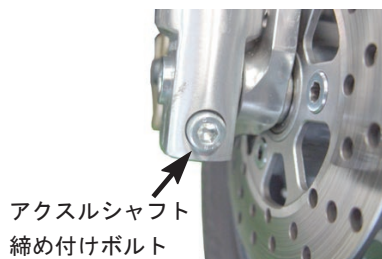
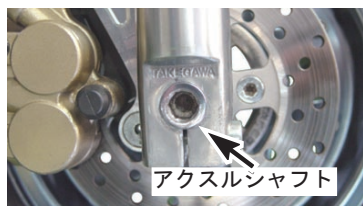


- ・スピードメーターギアの角度をケーブルがメーターまで届くように調整しておく。



- ・ダウンフェンダーを取り付ける場合、この前後の作業にて取り付ける。
ダウンフェンダーの取り付けには付属の6角ボルト 6x10 4本を活用し、フェンダー裏側から取り付ける。位置の調整等の為、ホイールの付け外しを数回行う場合がある。詳細はダウンフェンダーの取扱説明書に従う事。
- ・フロントホイールを接地させ、アクスルシャフトを規定トルクにて締め付けた後、アクスルシャフト締め付けボルトを締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルシャフト
トルク：59N・m (6.0kgf・m)
アクスルシャフト締め付けボルト
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



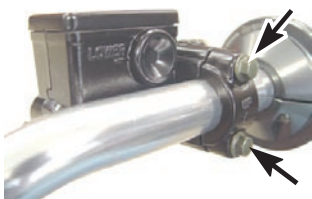
- ・ノーマルハンドルホルダーをトップブリッジにノーマルのナットを使用して取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルのナット
トルク：39N・m (4.0kgf・m)

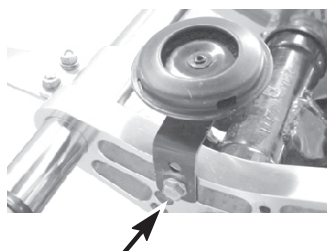


- ・付属のマスターシリンダーをボルト 2 本にてハンドルに取り付ける

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

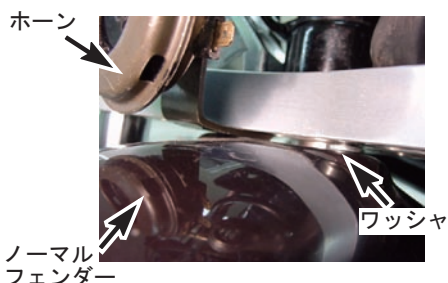


- ・ホーンを取り付ける。
写真はホーンのステア部を折り曲げ、ステアリングシステムにフランジボルト 6x15 にて取り付けした場合の参考。



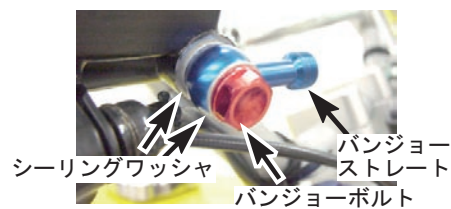
- ・上記ホーン取り付け方においてノーマルフロントフェンダーをステアリングシステムに取り付ける場合、フロントフェンダーとステアリングシステムの間にホーンを挟み、もう片側に付属のブレンワッシャ 6mm を挟み、ノーマルのボルトにて取り付ける。なお、弊社製Zスタイルアルミフロントフェンダー取り付けの場合はノーマルのボルトの替わりに付属のフランジボルト 6x15 2 本にて取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x15
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

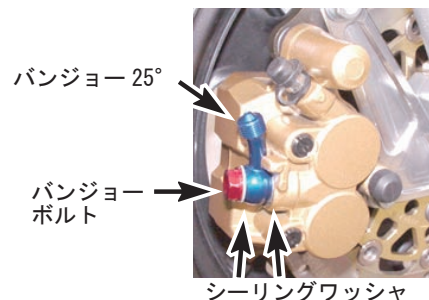


※上記のフェンダーの取り付け方はシリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせ、部品の個体差によりフェンダーが干渉する場合がある。
位置の調整を行っても干渉する場合、フェンダーの干渉部分をカットして対応する。

- ・マスターシリンダーにシーリングワッシャ、バンジョー（ストレート）、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で取り付け、仮締めする。



- ・ブレーキキャリパーにシーリングワッシャ、バンジョー（25°）、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で取り付け、仮締めする。



- ・ブレーキホースを取り回して両バンジョーに取り付け、バンジョーの角度を定めた後、バンジョーボルト及びブレーキホースのフィッティングを規定トルクで締め付ける。
※ブレーキホースの取り回しはハンドル操作時やフロントフォーク作動時に（バウンド、リバウンド時にホースが突っ張らない等）無理のかからないように注意。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フィッティング部
トルク：6N・m (0.6kgf・m)
バンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

- ・ブレーキホースが他の部分と干渉しないように付属のインシュロックタイで固定する。
- ・ヘッドライトケース、ウインカー、スロットルハウジング等を取り付ける。
配線やケーブルを取り回し、接続を行う。
モンキー（FI）の場合は付属のサブコードを使用し、ストップスイッチの接続を行う。
- ・別紙「ブレーキのエア抜き要領」を参考にブレーキフルードを充填する。
- ・取り付け後、フロントフォークをフルボトムさせ、ステアリングを左右にきり、シリンダーヘッドやケーブルの干渉等を確認する。

ブレーキのエア抜き要領

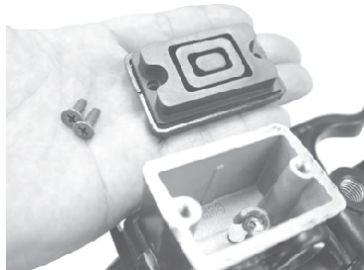
⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは必ず付属のものを使用する事。
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。

⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の2本のフラットパンスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。



- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。



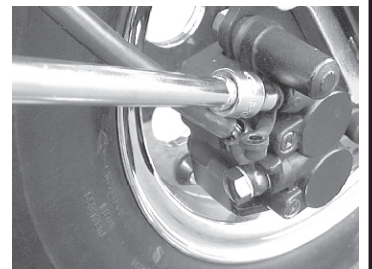
- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：ブレーキフルードは付属のものを使用し、銘柄の異なる液を混用しない事。

- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付ける(①)。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する(②)。



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなり、ブレーキフルードが充分出てくるまで繰り返す。
※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダーバルブ
トルク：6N・m (0.6kgf・m)

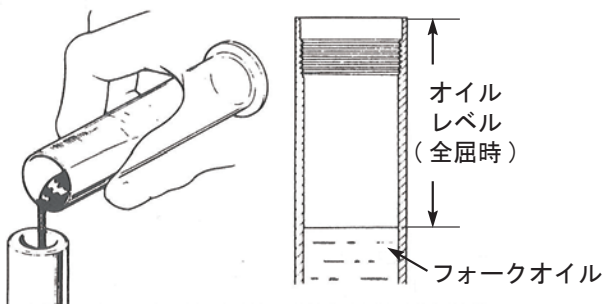
- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをフラットパンスクリュー2本を用いて取り付け。

- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。



フロントフォークオイルの交換要領

- ・フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムに規定トルクにてクランプした状態にてフォークトップボルトを緩める。
- ・フォークを車両から取り外し、フォークトップボルトとフォークスプリングを取り外す。
(フォークスプリングの力でフォークトップボルトが飛び出してくるので注意。)
- ・オイルパン等を用意し、フォークを逆さまにしてフォークオイルを排出する。インナーチューブを伸縮しながらフォークオイルを更に抜き取る。
- ・インナーチューブをしばらく下側に向けたまま放置し、フォークオイルを出来るだけ排出させる。
- ・フォークを垂直に立て、フォークオイルを注入する。
フォークオイル : 10 番又は 15 番
フォークオイル量 : 75cc
- ・インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜く。インナーチューブを一杯まで縮め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認する。
フォークオイルレベル : 75mm



- ・フォークスプリングに付着したフォークオイルを拭き取る。フォークスプリングをピッチが狭い方を下側（ボトムケース側）にしてフォークに入れ、フォークトップボルトを仮締めする。



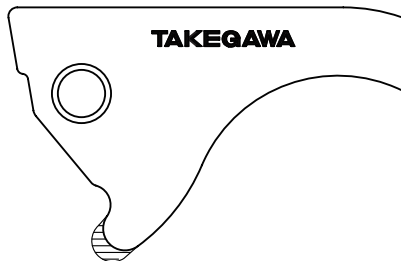
- ・フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムにクランプし、フォークトップボルトを規定トルクにて締め付ける。

⚠ 注意 : 必ず規定トルクを守る事。

フォークトップボルト
トルク : 20 ~ 24N・m (2.0 ~ 2.5kgf・m)

マスターシリンダーのご使用について

レバー交換等で一度マスターシリンダーよりレバーを外した際は、
レバー取り付け後にピストンとレバーの遊びが変わる場合があります。
その場合、レバーの斜線部分をヤスリ等で削って調整して下さい。



株式会社 スペシャルパーツ 武川